
平成27年度事業計画

【事業計画策定に当たっての基本的な考え方】

- 島根県や広域観光推進組織との役割分担と連携のもと、専任職員を配置している強み（「専門性」・「継続性」）を活かし、マーケット（発地）と地域（着地）を繋ぐ役割をしっかりと果たす。
- 旅行会社や大型団体への営業活動に加え、テレビ、雑誌などマスメディアへの営業活動を強化する。
- 今後の伸びが期待できる教育旅行、MICE、女性旅マーケットなどの分野の誘客に引き続き取り組む。
- 食を活用した観光の促進、観光事業者の新たな取り組みの促進、着地型観光の推進などにより、魅力的な受地づくりを一層推進する。
- 観光産業や観光振興を担う人材の育成に引き続き取り組む。
- 会員などの意向を運営に反映させ、相互に協力して観光振興に取り組むため、情報・意見交換を十分に行う。

I 一般会計

1 県外誘客プロモーション事業

県外から観光客を誘致するため、営業・宣伝ツールを作製して営業活動を行うとともに、観光大使を活用してイベント等でのPRを展開する。また、テレビ・雑誌等マスメディアへの観光情報掲載を推進するため、取材対応等営業を強化する。

(1) 営業・宣伝活動事業 4,500千円(4,000千円)

県外の旅行会社・マスメディア等への営業活動や宣伝イベントへの参加、各種会議への出席、取材対応等を行う。

- ・ 県外の旅行会社や大型団体誘致に向けての営業活動
- ・ 県外の旅行会社店頭での宣伝、営業キャラバンの実施
- ・ 県外イベントへの参加（旅フェア、旅祭り名古屋、島根ふるさとフェア等）
- ・ 各種会議への参加（DW、県主催観光情報説明会等）
- ・ マスメディアへの観光情報掲載促進

(2) 旅行会社商品造成支援事業 15,200千円(15,200千円) **(県補助10/10)**

旅行会社の商品造成・営業担当者を招致し、商品造成を働きかける。また、造成経費に対する支援を行い、誘客を促進する。

- ・ 旅行会社担当者視察招致
- ・ 個人型旅行商品のパンフレット等造成経費の一部を助成
- ・ ターゲットを絞ったエリアにおける団体バス助成

(3) 観光情報説明会開催事業 4,000千円(13,000千円) **(県補助10/10)**

県外の旅行会社やマスコミを対象として、旅行商品素材や観光情報を提供する説明会と商談会を開催する。なお、県との役割分担を踏まえ、観光連盟はより実務的な説明会を主として実施する。

- ・ 主要都市での説明会・商談会の開催（東京、大阪、名古屋等）

- ・出雲空港～名古屋小牧線の再開を意識した説明会・商談会の開催（名古屋等）

(4) 情報発信ツール作成事業 12,000千円（5,000千円）**（一部県補助8,400千円）**

旅行会社への営業・情報発信ツールとなる素材集や観光宣伝ツールとしてのリーフレット、ポスター等を作製する。また、島根県観光キャラクター「しまねっこ」を活用したPRを行う。

- ・観光素材集「旅の縁」の作製
- ・「出雲大社 平成の大遷宮記念ご朱印帖」の作製
- ・島根県観光キャラクター「しまねっこ」の商標管理及び利用促進
- ・「ゆるキャラグランプリ」へエントリーし、島根の認知度向上を図る。
- ・公式サイト「しまねっこの部屋」の管理運営やPRツールの作製
- ・各種宣伝リーフレット等の作製

(5) 誘客ネットワーク支援事業 1,500千円（1,000千円）

組織的かつ継続的に県外への誘客活動を行う民間事業者組織の営業・情報発信力を最大限に活かすため、連携と支援を行う。

- ・民間事業者組織による旅行会社等への営業活動支援
- ・情報発信やイベント参加等PR事業への支援

(6) 観光大使活用事業 700千円（2,200千円）

しまね観光大使を観光イベントやマスコミ訪問等に派遣し、島根のPRを図る。

(7) 萩・石見空港を活用した誘客促進事業 20,000千円（27,000千円）**（県補助10/10）**

萩・石見空港の利用促進とともに石見地方を中心とした受地整備を行い、個人型の観光客を島根県へ誘客する。

- ・「石見の神楽めし」や温泉を活かした受地メニューづくり
- ・NHK大河ドラマを意識した萩・石見空港利用個人型旅行商品の造成支援

2 新市場開拓推進事業

教育旅行やMICE、女性旅マーケットなど、本県にとって今後の誘客が期待できる分野についての取組を強化する。

(1) MICE誘致事業 5,000千円（5,800千円）**（県補助10/10）**

企業の会議・研修・報奨旅行等の誘致を促進する。

- ・受入施設等と連携した旅行会社・企業向け「企画&素材説明会」の開催（東京、大阪等）
- ・「おもてなしプラン」のPR
- ・「企画&素材集」の改訂

(2) 教育旅行等誘致事業 5,500千円（5,250千円）**（県補助10/10）**

事前学習ワークシートや旅行会社に対する助成制度をPRし、中学・高校を中心とした教育旅行の誘致を促進する。また、大学や企業等の合宿誘致にも取り組む。

- ・学校関係者や旅行会社を対象とした「素材説明会」の開催（東京、大阪、名古屋）
- ・学校関係者や旅行会社担当者の視察招致を招致し、島根の魅力をPR
- ・宿泊施設に対するマーケット情報等の提供
- ・「教育旅行素材集」・「合宿データブック」の改訂

(3) 女性旅マーケット開拓整備事業 2,000千円（2,700千円）

観光マーケットをリードする「女性」のニーズを把握し、女性の視点での魅力づくりを進めるめるとともに、「しまね=美肌」のイメージを定着させる取り組みを進め、女性観光客の誘致促進を図る。

- ・「しまね欲張り図鑑」の運営
- ・「美肌」をキーワードとした着地型旅行商品の開発支援

- ・(株)ポーラの担当者、県外のポーラレディーを招致し、島根の魅力をPR
- ・(株)ポーラと連携したイベントの展開

3 受地整備推進事業

地域の資源を活かした魅力的な受地づくりを行うとともに、着地型観光を推進する。

(1) ガイドツーリズム促進事業 200千円(200千円)

島根県内で観光ガイド活動を行っている団体・個人の情報発信を行う。また、「出雲神話語り部の会」に所属するガイドを旅行会社等の要請に応じて派遣する。

- ・観光ガイドを行っている団体・個人の活動概要等について、しまね観光ナビで紹介
- ・「出雲神話語り部の会」のガイドを、パワースポットバス等へ派遣

(2) 食を活用した観光促進事業 3,000(3,000千円)

島根の食資源を活用した誘客に向け、食を活用した魅力づくりと情報発信を実施する。

- ・「石見の神楽めし」、「ご島地グルメ」等

(3) 着地型旅行商品支援事業 1,500千円(2,000千円)

地域の魅力を活かした着地型旅行商品の拡充に向け、県内各地域における着地型旅行商品の造成と販売の支援を行う。

- ・着地型観光に精通した講師による研修会の開催
- ・「ご縁参り」・「美肌県」など島根のブランドイメージを向上させる商品の造成支援

(4) 観光事業者支援事業 3,600千円(5,000千円) (県補助10/10)

観光客の周遊性向上・閑散期対策などの観光振興に資する新たな観光ビジネスの立ち上げに意欲的な民間事業者の取り組みを支援する。

(5) パワースポットバス運行事業 4,000千円(4,000千円) (県補助10/10)

県内の代表的なパワースポットを周遊する「ご縁の国しまねパワースポットバス」を運行することにより、県外からの誘客を図る。

4 人材育成事業

観光産業や観光振興を担う人材育成を目的とした研修を実施する。

(1) 観光産業若手人材育成事業 5,000千円(5,000千円) (県補助10/10) 移行

宿泊施設の現場責任者等を対象とした「おもてなし向上研修」を実施する。

(2) 研修事業 1,000千円(1,000千円)

観光関連産業や観光協会に従事する職員等を対象とした研修を実施する。

(3) 講演会等開催事業 1,730千円(1,730千円) (県補助10/10)

本県の特色である歴史文化を活かした広域的な地域づくりの取組みに繋げるため、古事記や出雲国風土記といった県内各地域の歴史文化に関する講演会を開催する。

5 情報収集・提供事業

連盟事業の参考とするため、会員・観光関係事業者等との情報交換・意見交換を行う。

(1) 部会・ブロック会議開催事業 500千円(200千円)

民間会員や市町村・観光協会等との意見交換会を開催する。

- ・市町村及び観光協会との意見・情報交換会
- ・民間事業者を交えたブロック毎の意見交換会

(2) 情報提供事業 100千円(100千円)

会員等へ観光連盟の事業活動やマーケット動向について情報提供を行う。

- ・島根県観光連盟メールマガジン「島観連つうしん」を配信

6 県受託事業

- (1) 「しまね観光ナビ」運営事業 7,047千円(6,500千円)

島根県観光情報ホームページ「しまね観光ナビ」の管理運営業務を行う。

- ・特集ページ制作、キャンペーン・イベント情報などの発信
- ・見やすく、よりタイムリーに情報発信をしていくためのシステム改修